

## 第2章

# 活力 ～元気を生み出すまち～

1. 陶磁器産業の振興
2. 新産業の育成
3. 商業の振興
4. 観光の振興
5. 農林業の振興
6. 雇用環境の充実

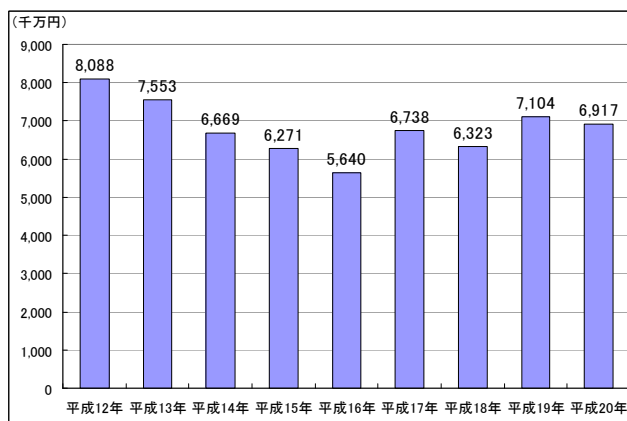
# 1 陶磁器産業の振興

## ■現状と課題

工業製品としての陶磁器は、高度な大量生産技術を基盤として国内外でシェアを拡大してきましたが、急速な円高により、国外での国際競争力を失うとともに、国内においても、中国製品をはじめとする安価な海外製品の輸入増加により厳しい状況が続いています。また、後継者不足による技術の伝承も深刻な問題となっています。

本市にとって、基幹産業である陶磁器産業の再生は急務であり、国内だけでなく海外展開も視野に入れた美濃焼のブランド化、またそれを支える業界自体の活性化を行うことが求められています。

土岐市における窯業・土石製品の製造品出荷額等の推移



出典：経済産業省「工業統計調査」

## ■施策

### (1) 美濃焼のブランド化の推進

美濃焼の持つ魅力をPRする機会を増やし、美濃焼のブランド化をより一層推進します。

主な事業	内容	実施主体
美濃焼のPR活動	イベントの開催やホームページなどにより美濃焼のPR活動に努めます。	美濃焼振興室
販路開拓の支援	名古屋ドーム、東京ドームなどで開催される全国規模の陶磁器フェアへの出展助成を行います。	美濃焼振興室
新規市場の開拓 <sup>④</sup>	インターネットや他産地での販売、見本市・展示会への出品など、新たな市場を開拓する取組を支援します。	美濃焼振興室

### (2) 陶磁器産業の活性化

セミナー等の開催により美濃焼に従事する中小企業の経営基盤の強化に努めるとともに、今後の業界を担う人材の育成を実施します。また、新商品、新技術の開発に対する支援を実施します。

主な事業	内容	実施主体
経営セミナーの開催 <sup>④</sup>	企業経営者を対象としたセミナーを開催します。	陶磁器試験場
人材育成セミナーの開催	様々な技術講習会等を開催することで、デザイナーやコーディネーターなどの人材を育成します。	陶磁器試験場
商品開発の支援	3Dデジタル造型機などによるデザイン提案や顧客ニーズに対応した新商品を作製し、業界に提案します。	陶磁器試験場

## ■主な指標

指標	説明	現状	H27	関連施策
陶磁器産業の振興に関する市民満足度	市民意識調査で「陶磁器産業の振興」について「満足」「やや満足」と回答した人の数/全回答者数	9.3%	35.0%	大綱全体に関連
国内・海外陶磁器関連イベントへの出展回数	国内や海外において陶磁器関連のイベントに出展した回数	4	7	(1)
市内陶磁器関連イベント来場者数(単位:千人)	市内で開催された陶磁器関連イベントの総来場者数	555	643	(1)
窯業・土石製品製造出荷額(単位:千万円)	経済産業省「工業統計調査」による窯業・土石製品製造出荷額	6,917	6,917	(2)
陶磁器関連事業者数	市内における陶磁器関連の事業者数	460	460	(2)
新規デザイン採用件数	新規開発されたデザインで商品化された件数	90	140	(2)

## 2 新産業の育成

### ■現状と課題

本市は、東海環状自動車道、中央自動車道、国道19号線などの広域交通アクセス網が充実しており、企業が立地する上での魅力は非常に高い潜在力を有しています。こうした可能性を有効に活用し、新産業を担う企業の誘致、育成を図るとともに、既に本市に立地している研究機関・企業が持つ知の資産と産業を結び、新たな産業を創出・育成することが求められています。

### ■施策

#### (1) 新産業の誘致・育成

広域交通アクセス網を活用し、新産業の誘致・育成を図り、陶磁器産業に代表される既存産業との複合化を図ります。

主な事業	内容	実施主体
工業適地のPR	企業展等で積極的なPR活動を実施します。	企業立地推進室
未利用地の活用	開発の適地調査などにより未利用地の活用を図ります。	企業立地推進室
進出企業への支援 <sup>④</sup>	市内に立地した企業に新規投資に対する優遇措置や雇用促進等の支援を行います。	企業立地推進室

#### (2) 新技術・事業の支援の充実

産官学の連携支援や異業種間による交流を積極的に進めるなど、新技術・事業が生まれやすい基盤づくりを整備します。

主な事業	内容	実施主体
異業種交流の推進	新たなビジネスチャンスのきっかけになるよう異業種間の交流を推進します。	企業立地推進室

### ■主な指標

指標	説明	現状	H27	関連施策
陶磁器産業以外の産業の振興に関する市民満足度	市民意識調査で「陶磁器産業以外の産業の振興」について「満足」「やや満足」と回答した人の数/全回答者数	5.0%	10.0%	大綱全体に関連
新規立地企業数	市内で新規に立地した企業数	10	13	(1)

第2章 『活力 ～元気を生み出すまち～』

3 商業の振興

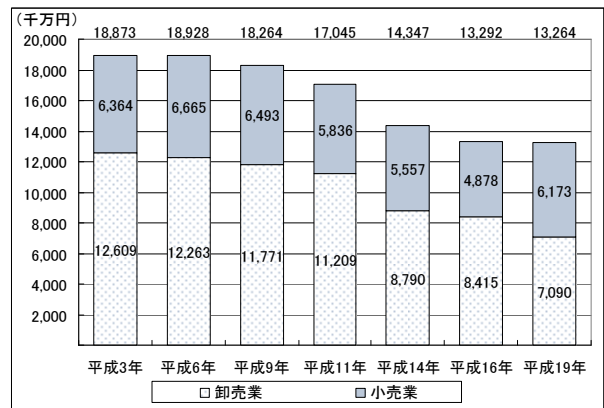
■現状と課題

土岐市駅周辺商店街、駄知や下石などの地区の商店街は、小規模店舗が多く、建物の老朽化や空き店舗の増加が進み、商店街としての活気や魅力が失われつつあります。

一方で、国道19号線等の幹線道路沿いや平成17年3月に開業した大規模商業施設には、近隣市を含め自動車利用者を対象とした買物客が増加しています。

今後は、国道19号線等の幹線道路沿いの商業施設や大規模商業施設との機能分担を図りながら、市の顔となる土岐市駅周辺や各地区の中心を担う商店街において、人やモノを惹きつける魅力を高めていくことが必要となります。

土岐市における年間商品販売額の推移



出典：経済産業省「商業統計調査」

■施策

(1) 適正な商業環境の形成

中心市街地、大規模小売店舗、幹線道路に立地する沿道型店舗の適正な立地を誘導し、各地区において魅力のある商業環境の形成を図ります。

主な事業	内容	実施主体
新規開店者への支援	中心市街地空き店舗対策補助金を利用した支援を行います。	商工観光課
集客イベントへの支援 <sup>⑧</sup>	各商店街等が行う集客イベントに対する支援を行います。	商工観光課
市内への商業客の誘導 <sup>⑧</sup>	土岐プラズマ・リサーチパーク内の市有地を活用し、大型商業施設の来訪者を市内へ誘導します。	商工観光課

(2) 商店へのアクセス強化

魅力ある商業環境の形成として、市民にとって利便性の高い施設となるよう、各商業施設に対するアクセスを充実します。

主な事業	内容	実施主体
バス路線・本数の充実	市民バス路線の充実と民間路線バス確保の働きかけを行います。	商工観光課
歩道等の整備	中心市街地の歩道等の整備を行います。	商工観光課

■主な指標

指標	説明	現状	H27	関連施策
商業の振興に関する市民満足度	市民意識調査で「商業の振興」について「満足」「やや満足」と回答した人の数/全回答者数	4.9%	10.0%	大綱全体に関連
市内小売業の商業年間商品販売額 (単位：百万円)	経済産業省「商業統計調査」による小売業の年間商品販売額	61,732	71,564	(1)
中心市街地における店舗数	駄知や下石などの地区の商店街の総店舗数 (土岐市駅周辺の商店街の店舗数は除く)	104	104	(1)

## 4 観光の振興

### ■現状と課題

社会経済の変化や高齢化の進展などに伴い、人々の価値観やライフスタイルが多様化する中で、体験や学習を伴う観光、自然とのふれあい、癒しなどを求める観光への需要が高まり、観光ニーズも多様化、高度化しています。本市は、東海環状自動車道、中央自動車道などにより広域からの交通アクセスは充実しています。また、土岐プラズマ・リサーチパークにおける大規模商業施設の開業や美濃焼産業・文化を活かした観光施設、温泉、道の駅など多彩な観光資源が揃っており、本市観光の一層の飛躍が期待されます。

今後は、課題となっている知名度や集客力の面において、PR方法や受け入れ体制などの検討を行い、観光に対するニーズそのものだけでなく、旅行者が各観光施設に求めるニーズなどを的確に捉え、戦略的な観光振興を図っていく必要があります。

### ■施策

#### (1) 観光産業の活性化

観光協会や各観光資源との連携により、観光情報の発信や観光ボランティアの育成などを実施します。

主な事業	内容	実施主体
観光ボランティアの育成、支援	観光ボランティアの育成、支援を行います。	商工観光課
新商品開発の支援 <sup>効</sup>	新商品開発に対する人的及び財政的支援を行います。	商工観光課
キャラクターの活用 <sup>効</sup>	市のキャラクター製作とキャラクターを使った観光PR活動を実施します。	商工観光課

#### (2) 観光資源の有効活用

既存観光資源を活用した観光振興を推進・支援するとともに、新たな観光ルートづくりや体験型観光といった新たな観光ニーズに対応した商品開発への支援を実施します。

主な事業	内容	実施主体
観光資源の活用	交通アクセスを活かし、美濃焼、温泉、自然などの観光資源を有機的につなぐ観光ルートの開発とそれに対する支援を行います。	商工観光課
祭りなどのイベントの開催 <sup>効</sup>	祭りなどのイベントに対する人的・財政的支援を行います。	商工観光課
観光周遊ルートの選定	周辺市町村との連携による周遊ルートの開発・選定と広域観光を推進します。	商工観光課

### ■主な指標

指標	説明	現状	H27	関連施策
観光の振興に関する市民満足度	市民意識調査で「観光の振興」について「満足」「やや満足」と回答した人の数/全回答者数	6.5%	11.5%	大綱全体に関連
観光入込客数（単位：千人）	岐阜県「観光レクリエーション動態調査」による、日帰り、宿泊を問わず市を訪れた観光客数	6,394	6,720	(1)
市内イベントの来訪客数（単位：千人）	上記のうち、市内イベントに訪れた来訪客数	678	712	(1)
年間観光入込客のうち、市内宿泊者数	上記のうち、市内に宿泊した観光客数	65,716	69,068	(1)
市内飲食店、宿泊業の事業所数 ※現状値は平成18年時	総務省「事業所・企業統計調査」による、市内における飲食店、宿泊業の事業所数	355	355	(1)

## 第2章 『活力 ～元気を生み出すまち～』

## 5 農林業の振興

## ■現状と課題

農業従事者の高齢化や後継者不足などにより耕作放棄地が増加している一方で、近年、価値観、ライフスタイルの多様化に伴い、健康づくり、生きがいくりの一環として農業体験を行う人が増え、農業に対する関心が高まってきており、担い手の育成とともに、観光面からみた農業の活用が求められています。

市域の7割を占める森林は、水源かん養や土砂流出防備として公益的機能を有しています。こうした森林の特色や機能を認識し、各丘陵に適した保全と育成を進めていく必要があります。

## ■施策

## (1) 農村地域の活性化

農業従事者の安定した経営に資することを目的として、新規就農者に対する支援や農業体験等を取り入れた農地の有効活用を実施することにより農村地域の活性化を図ります。

主な事業	内容	実施主体
遊休農地・耕作放棄地の調査、指導	農業委員会による耕作放棄地調査を実施し、農地を有効利用できるよう指導します。	農林課
朝市活動への支援 <sup>新</sup>	朝市活動を行っている団体の組織化を促進するとともに、新規参入者の確保に努めます。	農林課
地産地消の推進 <sup>新</sup>	学校給食などに地元農産物を提供し、消費を促進するとともに、食育の推進に努めます。	農林課

## (2) 豊かな森林の整備

特に南部丘陵については、良質な木材資源の有効活用を図るとともに、全市域における森林の公益的機能を保持するための保全事業を推進します。また、市民が憩いの場として活用できる自然資源として、森林を有効活用します。

主な事業	内容	実施主体
陶史の森まつり	地域住民と森林とのかかわりを深め、里山の保全と利用を推進します。	農林課
募金活動及び里山の保全活動への支援 <sup>新</sup>	市民参加による森林づくりを推進するとともに、広くPRを行います。	農林課
森林整備の推進	市有林保育事業の推進と民有林の森林整備に対する助成制度の周知を行います。	農林課

## ■主な指標

指標	説明	現状	H27	関連施策
農業の振興に関する市民満足度	市民意識調査で「農業の振興」について「満足」「やや満足」と回答した人の数/全回答者数	4.5%	20.0%	(1)
耕作放棄地率	耕作放棄地面積/全耕作面積	12.7%	8.0%	(1)
新規就農者数	新規で就農する人の数	1	1	(1)
おたのしみ農園利用者数	「おたのしみ農園」の年間総利用者数	323	390	(1)
林業の振興に関する市民満足度	市民意識調査で「林業の振興」について「満足」「やや満足」と回答した人の数/全回答者数	2.7%	20.0%	(2)
森林資源の有効活用率	利用された間伐材の量/間伐材の総量	32.0%	50.0%	(2)



## 6 雇用環境の充実

### ■現状と課題

長引く不況と景気回復の遅れから、本市の雇用環境も依然として厳しい状況が続いています。また、少子高齢化の進展、雇用形態の多様化、雇用のミスマッチ、不十分な就業・労働環境といったように、不況以外の要素も雇用環境に悪影響をあたえています。

今後、雇用環境を充実させるためには、事業主（雇用者）、求職者など各々の主体に対する働きかけを充実するとともに、地域のニーズを把握しながら、就業への実践的な支援が求められています。

### ■施策

#### (1) 雇用の安定・拡大

戦略的な産業振興を推進し、安定した就業の場を確保するとともに、就業機会の拡大に向けた取り組みを推進します。

主な事業	内容	実施主体
雇用支援セミナーの開催	人材チャレンジセンター等との連携により、セミナー・相談会を開催します。	商工観光課
関係機関との連携	ハローワーク、NPO <sup>※16</sup> 等との連携による高校生を対象とした就職促進フォーラムや求職者のための就職面接会を開催します。	商工観光課

#### (2) 労働環境の充実

すべての労働者が安全かつ健康に、安心して働き続けられるよう、労働条件の改善、労働災害の防止だけでなく、福利厚生の実施や多様な労働環境の整備について、市内企業への働きかけを実施します。

主な事業	内容	実施主体
勤労者融資制度の充実	勤労者の生活安定及び住宅の充実を図るための融資制度により勤労者福祉の向上を図ります。	商工観光課
退職金共済の加入促進	退職金共済掛金の一部を補助することにより、退職金共済加入を促進し、福利厚生の実施を図ります。	商工観光課

### ■主な指標

指標		説明	現状	H27	関連施策
雇用環境の充実に関する市民満足度		市民意識調査で「雇用環境の充実」について「満足」「やや満足」と回答した人の数/全回答者数	3.3%	8.3%	(1)
【参考】	就業率（全体） ※現状値は岐阜県「労働調査」による想定値	岐阜県「労働力調査」による、市内の15歳以上人口に占める就業者の割合	60.2%	63.2%	(1)
【参考】	女性の就業率 ※現状値は岐阜県「労働調査」による想定値	岐阜県「労働力調査」による、市内の15歳以上女性人口に占める女性就業者の割合	55.5%	58.0%	(1)
勤労者融資制度利用者数		勤労者融資制度の年間総利用者数	39	63	(2)

※16 NPO（再掲） 26 ページ参照